

# キャンパス・セクハラ対策 実態調査・運用点検、裁判事例

2002年11月1日(金)

時間	講義項目
13:00 ~ 14:50	<p>キャンパス・セクシュアル・ハラスメントへの大学の取り組みの現状と課題 ～大学の防止策・本来の目的を問い直す～ お茶の水女子大学 戒能 民江</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. セカンド・ステージに入った大学の対応               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 増える処分</li> <li>(2) 最近の特徴</li> <li>(3) 問題点の顕在化</li> </ol> </li> <li>2. 大学のセクシュアル・ハラスメント事件の特徴               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 加害者と被害者 大学の構造的特質</li> <li>(2) 使用者責任の自覚</li> <li>(3) 学習・研究環境の侵害と回復</li> </ol> </li> <li>3. 被害の実態と影響               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 実態把握の現状</li> <li>(2) セクシュアル・ハラスメント被害を問いなおす</li> <li>(3) 二次被害・二次加害と生活全般にわたる影響</li> </ol> </li> <li>4. 大学の取り組みの現状と課題               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 全国大学アンケート調査中間報告から</li> <li>(2) 取り組みの現状</li> <li>(3) 取り組みの課題と大学特有の問題</li> </ol> </li> <li>5. 今後の課題 全国ネット「提言」の具体化へ向けて</li> </ol> <p style="text-align: right;">質疑応答</p>

## コーヒーブレイク

15:00 ~ 17:00	<p>裁判例にみる争点と立証・認定の実際 ～裁判ではどのようなことが問題になるか～ 弁護士 井口 博</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 被害申立から裁判にいたるプロセス</li> <li>2. 裁判の種類               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 被害申立人から相手方</li> <li>(2) 相手方から被害申立人</li> <li>(3) 被害申立人から大学</li> <li>(4) 相手方から大学</li> <li>(5) その他</li> </ol> </li> <li>3. これまでの裁判例から               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 争点</li> <li>(2) 立証の実際</li> <li>(3) 認定における問題点</li> </ol> </li> <li>4. 裁判に「備える」ために               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 被害申立人として</li> <li>(2) 大学として</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">質疑応答</p>
---------------------	--